図書館だより

宇都宮市立星が丘中学校　　平成２９年　６月号

雨の多い季節になりました。図書室が混雑します。図書室の利用のきまりをよく守って使ってください。中間テストも終わり、次は、いよいよ体育祭ですね。雨が降りませんように。月末には、２年生の宮チャレがあります。体調を整えて頑張ってください。

６月１５日は栃木県民の日　～栃木のこと知っていますか？～

★県の花　ヤシオツツジ
★県の木　トチノキ
★県の鳥　オオルリ
★主な生産品　いちご・大麦・かんぴょうなど
★伝統工芸品　益子焼・日光彫・ふくべ細工など
★主な文化財　東照宮・輪王寺・二荒山神社（日光市）足利学校（足利市）など
★郷土料理　しもつかれ・ゆば料理・ちたけそばなど

（都道府県なるほど解説　上巻　参照）

※図書室に展示してあります！

『栃木「地理・地名・地図」の謎』291/シ
篠﨑茂雄/監修　実業之日本社
★「栃木」という地名の由来は？日光の「戦場ケ原」でどんな戦いがあったかなど地理、地名、地図にまつわる話が満載。

『あなたの知らない栃木県の歴史』21/ヤ
山本博文/監修　洋泉社
★栃木県の歴史、古代から近代まで意外と知られていない歴史を紹介。身近な話もあり、一つの事項が短くて読みやすい。日光東照宮の「三猿」は、作品群の一部であるなど。

『栃木あるある』　361/ア
阿久津たかを/著　TOブックス
『栃木のおきて』　291/ト
栃木県地位向上委員会/編
ｱｰｽ･ｽﾀｰｴﾝﾀｰﾃｲﾒﾝﾄ
★栃木県の県民性、グルメ、言葉（方言・アクセント）など共感が持てる？ことが書かれていて面白い。

第 63 回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

第 63 回青少年読書感想文全国コンクール課題図書が発表になりました。中学生のみなさんに是非読んでもらいたい良書です。図書室にあります。貸出できます。

289／セ

『円周率の謎を追う　江戸の天才数学者・関孝和の挑戦』　鳴海風/作　くもん出版

関孝和は、江戸時代の和算家、数学者。世界でも有名な数学者で、亡くなってからその素晴らしい業績が伝わった。両親を幼い時に亡くし、兄が親がわりとなって育てた。孝和は、とにかく数学が大好きで、特に円に関しては、正しい円周率とは？円の面積の求める方法は正しいのか？など一日中考えていても飽きない程夢中になった。そんな孝和の人柄や、数学に対する学び方、考え方など江戸時代という時代背景も考えながら読んでほしい。

933／ア

『ホイッパーウィル川の伝説』　ｷｬｼｰ･ｱｯﾍﾟﾙﾄ，ｱｽﾘﾝ･ﾏｷﾞｰ/著　あすなろ書房

主人公の妹、ジュールズは、行動がのんびりしていて石を集めるのが大好きだ。姉のシルヴィは、足がとにかく速く行動的。お父さんと３人で暮らしている。３月なのに雪が降ったある朝、シルヴィが「用事があるの。」と言って、そのまま帰らなかった。お父さんとジュールズは再び深い悲しい日々を送る。人はいつ思いがけない出来事に遭うか分からない。辛い日々から立ち直ることができるのか。悲しくて、ちょっと不思議な物語。みなさんは、どんな風に感じるかな？

446／サ

『月はぼくらの宇宙港』　佐伯和人/作　新日本出版社

月についてとても分かりやすく書かれている。月の場所や、満ち欠けのしくみ、月はどうやってできたかなど、興味をもてる事柄が次から次へと展開している。これからの月探査のことにも触れている。ミニ実験コーナーもあり、楽しく読める。また、宇宙に関わる仕事は数多くあることが分かる。この本を読んで、月のことがもっと知りたくなった。宇宙に関する仕事に興味を持つようになった。月の未来は、こんな風になっているのでは？など、頭に思い描いたことを感想文にしてみてはどうか。

本屋大賞 2017

913／オ

『蜜蜂と遠雷』　恩田陸/著　幻冬舎　本屋大賞 2017　156 回直木賞　W 受賞

国際ピアノコンクールが舞台となっている。登場人物が様々である。天才少女栄伝亜夜は、母を亡くしたのがきっかけとなりピアノから離れたが、再び始動。風間塵は、自宅にピアノもなく、父親が養蜜業で移動しながら暮らしている。マサル・カルロスは、貴公子と呼ばれ実力派。高島明石は、音大出身で会社勤めをしながらコンクールに挑む。ピアノ曲が実に巧みに言葉で表現されている。その曲を聴きながら読みたくなる。最後の本選で、１位に輝くのは誰か。

図書室にあります！

８位『夜行』　森見登美彦　小学館　913/モ

９位　『コンビニ人間』　村田沙耶香　文藝春秋　913/ム

10 位『コーヒーが冷めないうちに』　川口俊和　サンマーク出版　913/カ